

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009長第123号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成21年10月13日 11時30分ごろ	
発生場所	熊本県八代市 八代港北防砂提灯台から真方位298° 100m付近 (概位 北緯32° 32. 83′ 東経130° 33. 03′)	
事故等調査の経過	平成21年10月14日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	油送船 ^{ほうけん} 豊顕丸、747トン	
船舶番号、船舶所有者等	141010、株式会社ヨコペン	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか6人が乗り組み、船首約3.6m、船尾約4.8mの喫水で、八代港において石油基地での荷役待ちのため漂泊中、平成21年10月13日11時30分ごろ、船首部が浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西北西、風力 2 海象：潮汐 上げ潮初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、八代港において漂泊する際、船位の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が八代港において漂泊する際、船位の確認を適切に行わなかったため、船首部が浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
備考	船長は、今後、入港時にはGPSプロッターを常時活用するなどして船位の確認を十分に行い、海図上に船位を記入することにし、また、全乗組員に対しても船位の確認を十分行うよう指導した。 船長は、八代港で30分以上待機する際には投錨することにした。 船長は、入手した航行や入港に関する資料を船内ミーティングで全員に内容を説明し、情報の共有化を図ることにした。	